

一般財団法人

但馬地域地場産業振興センター

決算書類

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日

令和 7 年度事業報告

1. 振興センター管理運営事業

地域における拠点施設として利用者が気軽に訪れることが出来るよう振興センターの各施設及び機能の効率的な利用促進を図るため会議を開催した。

◎評議員会の開催状況

- ・ 令和 7 年 5 月 1 日（木）じばさんセンター 管理事務室内応接室
議題 ①役員の選任について

- ・ 令和 7 年 6 月 1 6 日（月）じばさんセンター 管理事務室内応接室
議題 ①令和 6 年度事業報告の承認について
②令和 6 年度決算報告の承認について
③令和 6 年度公益目的支出計画実施報告書の承認について
④役員の選任について

◎理事会の開催状況

第 8 4 回理事会

- ・ 令和 7 年 5 月 2 7 日（火）じばさんセンター デザイン開発研究室
議題 ①令和 6 年度事業報告について
②令和 6 年度決算の承認について
③公益目的支出計画実施報告書について
④評議員会開催について

第 8 5 回理事会

- ・ 令和 8 年 3 月 2 5 日（水）じばさんセンター デザイン開発研究室
議題 ①令和 7 年度補正予算（案）について
①令和 8 年度事業計画（案）について
②令和 8 年度収支予算（案）について

2. 地場産業総合振興事業

近畿の経済状況は緩やかに持ち直しているとされているが、物価の上昇、人手不足など依然として地場産業を取り巻く環境は大変厳しい状況にある。但馬地域地場産業の振興を図るため地域内の関係機関・諸団体と連絡協調を図りながら事業を実施した。

(1) フェスティバル開催事業

【1,885,725 円】

当地域地場産業の豊岡かばん、杞柳製品、出石焼について、製品の展示、パンフレットの配布、地場産業紹介の映像をとおして製品の魅力についてPRするため展示会を開催した。JR神戸駅から神戸ハーバーランドへ通じる主要通路の一角に展示ブースを設置し、一般消費者を対象とした展示会を開催することで、当地域地場産業製品の認知度向上と産地のPRを図ることができた。

名 称 匠の技 但馬の地場産業展

期 間 令和7年10月29日（水）～30日（木）

10時から18時まで（最終日は17時まで）

場 所 採光ドーム

（神戸市中央区東川崎町1-2-3 デュオこうべ浜の手 採光ドーム）

内 容 豊岡鞆、豊岡杞柳細工、出石焼の製品展示

パンフレットの配布

映像による地場産業の紹介

来場者数 約580人

(2) 地場産品等PR事業

ア) 広告掲載等

【274,400 円】

地場産品のPRを目的に、広告掲載等を実施。誘客に努めた。

広告掲載 情報紙「スパイス」等

イ) 豊岡市立まちなかステーションの管理運営

【798,951 円】

豊岡市宵田商店街に整備された豊岡市立まちなかステーションの指定管理を受け、管理運営を実施した。

内 容 じばさんショップ「Toyobra」での地元特産品等の販売
と観光情報の提供

駐車場・多目的スペースの管理運営

来場者数 12,494人（前年12,655人）

売上金額 6,901,588円（前年6,664,667円）

3. 情報対策事業

【 219,319 円】

インターネットによるPR

ホームページを活用し、但馬地域の地場産業・特産品の紹介を行うとともに、インターネットショッピングを実施。また、地場産センター施設の紹介を行い利用促進に努めた。

アクセス回数

年月	アクセス回数	年月	アクセス回数
令和7年 4月	2, 779	令和7年 10月	2, 687
5月	3, 162	11月	2, 223
6月	3, 640	12月	2, 129
7月	2, 694	令和8年 1月	2, 458
8月	2, 345	2月	3, 271
9月	2, 415	3月	2, 801
		合 計	32, 604

ネットショッピング売上

86件 181, 500円 (前年 72件 150, 250円)

4. 5階フロアの管理運営

(1) コワーキングスペース FLAP TOYOOKA

一般的なオフィス環境とは異なり、オープンな空間を共有し、多様な業種の方々 が仕事をしたり、コミュニケーションを図ることで新しいつながりやビジネスが生まれる場所として整備した「コワーキングスペース FLAP TOYOOKA」の管理運営を行った。

なお一部業務については、一般社団法人豊岡観光イノベーションに委託した。

令和7年度末日での会員数

個人会員 (3ヶ月)	8人	(前年	4人)
個人会員 (6ヶ月)	6人	(前年	4人)
法人会員 (6ヶ月)	1社	(前年	0社)
法人会員 (12ヶ月)	4社	(前年	4社)

令和7年度一時利用会員数

延べ 132人 (前年 139人)

令和7年度会費収入 1, 129, 000円 (前年 1, 242, 000円)

コワーキングスペース及びM1 (会議室) 貸切利用状況

コワーキングスペース	31回	(前年	22回)
M1 (会議室)	159回	(前年	18回)

令和7年度貸切使用料 325,000円

(2) 事務所2室の賃貸

事務所2室の賃貸を行った。

入居者 ① W I L L E R株式会社

② 一般社団法人豊岡観光イノベーション

5. 直営事業

当センターの維持・運営に必要な財源確保とその財政基盤の安定を図るため、各施設の利用を推進するとともに、即売事業においては出展企業及び関係各組合と連携をより深めるなど収益事業の充実強化に努めた。

(1) 観光物産展示即売場運営事業

各出展業者の協力により、魅力ある地場製品の販売に努め、御中元・御歳暮時期にはパンフレットを作成するなどの取組を行った。

また、豊岡市ふるさと納税謝礼品の充実を図り、配送業務を行った。

・販売総額 86,071,872円 ※詳細 別紙1

《内訳》

じばさんSHOP 6,740,449円(前年 7,398,713円)

ふるさと納税分 72,429,835円(前年78,244,464円)

小 計 79,170,284円(前年85,643,177円)

T o y o b r a 6,901,588円(前年 6,664,667円)

総 合 計 86,071,872円(前年92,307,844円)

(2) 貸室運営事業

当センターの各施設の活用を通じて地域利用者及び来場者との交流を深めるよう努めた。

・貸室使用料総額 9,749,720円 (前年 8,916,350円)

・利用者 31,563人 (前年 29,537人)

※詳細 別紙2

6. その他

(1) 全国地場産業振興センター協議会総会出席

令和7年7月3日(木)～4日(金) 新潟県十日町市

(2) 近畿・中国・四国地区地場産業振興センター連絡協議会
令和8年3月4日(水) 愛媛県今治市

令和7年度 収支計算書

一般会計収支計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入				
基本財産利息収入	3,000	0	△ 3,000	
基本財産利息収入	3,000	0	△ 3,000	基本財産利息
②事業収入				
事業収入	46,812,000	45,456,678	△ 1,355,322	
即売事業収入	33,000,000	31,465,958	△ 1,534,042	即売手数料
使用料収入	10,000,000	10,149,720	149,720	施設使用料
賃貸収入	2,712,000	2,712,000	0	5階事務所
会費収入	1,100,000	1,129,000	29,000	コワーキング会費
③補助金等収入				
補助金収入	11,950,000	11,950,000	0	
地場産業振興事業補助金	3,000,000	3,000,000	0	県・市
運営費補助金	8,950,000	8,950,000	0	豊岡市
④負担金収入				
共益費等負担金収入	5,700,000	4,400,226	△ 1,299,774	
共益費負担金収入	5,700,000	4,400,226	△ 1,299,774	同居団体共益費等
⑤雑収入				
雑収入	1,001,000	1,170,354	169,354	
受取利息	1,000	51,907	50,907	
雑収入	1,000,000	1,118,447	118,447	自販機手数料等
事業活動収入計	65,466,000	62,977,258	△ 2,488,742	
2. 事業活動支出				
①調査研究事業費				
調査研究事業費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
②需要開拓事業費				
フェスティバル開催事業費	3,045,000	2,959,076	△ 85,924	
旅費交通費	1,870,000	1,885,725	15,725	
旅費交通費	100,000	68,800	△ 31,200	但馬の地場産業展 1,885,725円
通信運搬費	0	0	0	
賃借料	120,000	119,900	△ 100	
印刷製本費	0	0	0	
会場整理費	1,650,000	1,697,025	47,025	
地場産品PR事業費	1,175,000	1,073,351	△ 101,649	
通信運搬費	125,000	119,527	△ 5,473	広告掲載等 274,400円
消耗品費	50,000	27,583	△ 22,417	まちなかステーション 798,951円
印刷製本費	250,000	0	△ 250,000	
広告宣伝費	300,000	274,400	△ 25,600	
委託費	100,000	277,200	177,200	

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
光熱水料費	330,000	354,961	24,961	
負担金支出	20,000	19,680	△ 320	
地場産品合同展示会事業費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
通信運搬費	0	0	0	
賃借料	0	0	0	
③情報発信事業費				
情報収集提供事業費	206,000	219,319	13,319	
通信運搬費	22,000	22,000	0	
消耗什器備品費	0	0	0	
賃借料	24,000	23,100	△ 900	
委託費	150,000	150,000	0	ホームページ管理
消耗品費	10,000	24,219	14,219	
④会館運営事業費				
会館運営事業費	64,045,000	57,715,737	△ 6,329,263	
役員報酬	900,000	900,000	0	常勤理事
給料手当	15,900,000	16,303,120	403,120	職員
臨時雇賃金	3,000,000	3,084,160	84,160	夜警員・清掃員
福利厚生費	2,350,000	2,225,853	△ 124,147	社会保険料
旅費交通費	10,000	0	△ 10,000	
通信運搬費	570,000	529,136	△ 40,864	電話・郵便等
渉外費	10,000	0	△ 10,000	
消耗品費	1,600,000	1,397,159	△ 202,841	事務用品等
消耗什器備品費	3,500,000	2,784,100	△ 715,900	テーブル、椅子他
修繕費	13,000,000	7,050,989	△ 5,949,011	屋上防水他
印刷製本費	10,000	0	△ 10,000	
燃料費	35,000	29,837	△ 5,163	公用車、除雪機他
光熱水料費	9,300,000	9,747,549	447,549	電気・ガス等
賃借料	6,500,000	6,391,936	△ 108,064	公用車・土地代等
広告宣伝費	50,000	0	△ 50,000	
保険料	300,000	320,750	20,750	建物等
租税公課	2,600,000	2,467,800	△ 132,200	固定資産税等
負担金支出	400,000	499,200	99,200	退職金共済等
委託費	4,000,000	3,970,148	△ 29,852	冷暖房機等委託費
支払利息	5,000	0	△ 5,000	
雑費	5,000	14,000	9,000	
⑤管理費				
管理費	5,045,000	5,012,236	△ 32,764	
役員報酬	900,000	900,000	0	常勤理事
給料手当	2,800,000	2,877,021	77,021	職員
福利厚生費	790,000	741,951	△ 48,049	社会保険料
旅費交通費	120,000	85,430	△ 34,570	会議出席旅費
通信運搬費	10,000	7,930	△ 2,070	
消耗品費	10,000	6,004	△ 3,996	
諸謝金	330,000	330,000	0	税理士
負担金支出	60,000	50,000	△ 10,000	区費

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
支払利息	5,000	0	△ 5,000	
雑費	20,000	13,900	△ 6,100	
事業活動支出計	72,341,000	65,906,368	△ 6,434,632	
事業活動収支差額	△ 6,875,000	△ 2,929,110	3,945,890	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
①積立預金支出				
減価償却引当預金積立額	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
①借入金収入				
借入金収入	5,000,000	0	△ 5,000,000	
短期借入金収入	5,000,000	0	△ 5,000,000	
財務活動収入計	5,000,000	0	△ 5,000,000	
2. 財務活動支出				
①借入金返済支出				
借入金返済支出	5,000,000	0	△ 5,000,000	
短期借入金返済支出	5,000,000	0	△ 5,000,000	
財務活動支出計	5,000,000	0	△ 5,000,000	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
①予備費				
予備費	100,000	0	△ 100,000	
予備費	100,000	0	△ 100,000	
当期収支差額	△ 6,975,000	△ 2,929,110	4,045,890	
前期繰越収支差額	36,323,000	36,323,945	945	
次期繰越収支差額	29,348,000	33,394,835	4,046,835	

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、預り金及び前受金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	7,385,903	7,905,521
未 収 金	31,815,464	31,068,333
合 計	39,201,367	38,973,854
未 払 金	2,396,808	4,300,196
預 り 金	171,714	226,523
前 受 金	308,900	1,052,300
合 計	2,877,422	5,579,019
次期繰越収支差額	36,323,945	33,394,835

一般会計貸借対照表

(令和8年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	差 異
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,905,521	7,385,903	519,618
未 収 金	31,068,333	31,815,464	△ 747,131
流動資産合計	38,973,854	39,201,367	△ 227,513
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
指定基本財産	30,600,000	30,600,000	0
基本財産合計	30,600,000	30,600,000	0
(2) 特定資産			
建 物	205,826,690	212,163,150	△ 6,336,460
減価償却引当預金	33,788,270	33,788,270	0
退職給与引当預金	434,155	434,155	0
特定資産合計	240,049,115	246,385,575	△ 6,336,460
(3) その他固定資産			
附属設備	86,881,158	95,058,538	△ 8,177,380
構 築 物	4,302,108	5,091,132	△ 789,024
車 輦	2	2	0
什器備品	3,276,773	402,788	2,873,985
無形固定資産	341,000	477,400	△ 136,400
出 資 金	33,000	33,000	0
その他固定資産合計	94,834,041	101,062,860	△ 6,228,819
固定資産合計	365,483,156	378,048,435	△ 12,565,279
資産合計	404,457,010	417,249,802	△ 12,792,792
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	4,300,196	2,396,808	1,903,388
預 り 金	226,523	171,714	54,809
前 受 金	1,052,300	308,900	743,400
流動負債合計	5,579,019	2,877,422	2,701,597
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	5,579,019	2,877,422	2,701,597
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
定期預金	30,600,000	30,600,000	0
建 物	205,826,690	212,163,150	△ 6,336,460
指定正味財産合計	236,426,690	242,763,150	△ 6,336,460
(うち基本財産への充当額)	(30,600,000)	(30,600,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(205,826,690)	(212,163,150)	(△ 6,336,460)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(34,222,425)	(34,222,425)	(0)
正味財産合計	398,877,991	414,372,380	△ 15,494,389
負債及び正味財産合計	404,457,010	417,249,802	△ 12,792,792

貸借対照表内訳表
令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	5,220	7,883,961	16,340	0	7,905,521
未収金	0	31,068,333	0	0	31,068,333
流動資産合計	5,220	38,952,294	16,340	0	38,973,854
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
指定基本財産	0	30,600,000	0	0	30,600,000
基本財産合計	0	30,600,000	0	0	30,600,000
(2) 特定資産					
建 物	57,631,482	148,195,208	0	0	205,826,690
減価償却引当預金	0	33,788,270	0	0	33,788,270
退職給与引当預金	0	434,155	0	0	434,155
特定資産合計	57,631,482	182,417,633	0	0	240,049,115
(3) その他固定資産					
附属設備	15,923,358	70,957,800	0	0	86,881,158
構 築 物	1,204,598	3,097,510	0	0	4,302,108
車 輛	0	2	0	0	2
什器備品	12,199	3,264,574	0	0	3,276,773
無形固定資産	341,000	0	0	0	341,000
出 資 金	0	23,000	10,000	0	33,000
その他固定資産合計	17,481,155	77,342,886	10,000	0	94,834,041
固定資産合計	75,112,637	290,360,519	10,000	0	365,483,156
資産合計	75,117,857	329,312,813	26,340	0	404,457,010
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払費用	5,220	4,278,636	16,340	0	4,300,196
預 り 金	0	226,523	0	0	226,523
前 受 金	0	1,052,300	0	0	1,052,300
流動負債合計	5,220	5,557,459	16,340	0	5,579,019
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	5,220	5,557,459	16,340	0	5,579,019
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
定期預金	0	30,600,000	0	0	30,600,000
建 物	57,631,482	148,195,208	0	0	205,826,690
指定正味財産合計	57,631,482	178,795,208	0	0	236,426,690
(うち基本財産への充当額)	(0)	(30,600,000)	(0)	(0)	(30,600,000)
(うち特定資産への充当額)	(57,631,482)	(148,195,208)	(0)	(0)	(205,826,690)
2. 一般正味財産					
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(34,222,425)	(0)	(0)	(34,222,425)
正味財産合計	75,112,637	323,755,354	10,000	0	398,877,991
負債及び正味財産合計	75,117,857	329,312,813	26,340	0	404,457,010

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物、附属設備、構築物、車輛および什器備品 定額法によっている。

無形固定資産 定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

減価償却引当預金について、予算の範囲内の金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,600,000	0	0	30,600,000
小 計	30,600,000	0	0	30,600,000
特定資産				
建 物	212,163,150	0	6,336,460	205,826,690
減価償却引当預金	33,788,270	0	0	33,788,270
退職給与引当預金	434,155	0	0	434,155
小 計	246,385,575	0	6,336,460	240,049,115
合 計	276,985,575	0	6,336,460	270,649,115

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	30,600,000	(30,600,000)	(0)	—
小 計	30,600,000	(30,600,000)	(0)	0
特定資産				
建 物	205,826,690	(205,826,690)	(0)	—
減価償却引当預金	33,788,270	(0)	(33,788,270)	—
退職給与引当預金	434,155	(0)	(434,155)	—
小 計	240,049,115	(205,826,690)	(34,222,425)	
合 計	270,649,115	(236,426,690)	(34,222,425)	0

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物(特定資産)	440,032,000	234,205,310	205,826,690
附属設備	419,385,863	332,504,705	86,881,158
構 築 物	50,014,486	45,712,378	4,302,108
車 輜	869,400	869,398	2
什器備品	102,762,696	99,485,923	3,276,773
無形固定資産	3,130,780	2,789,780	341,000
合 計	1,016,195,225	715,567,494	300,627,731

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 地場産業総合振 興事業補助金	兵庫県	0	1,000,000	1,000,000	0	—
豊岡市地場産業 総合振興事業 補助金	豊岡市	0	2,000,000	2,000,000	0	—
豊岡市運営費補 助金	豊岡市	0	5,450,000	5,450,000	0	—
豊岡市土地使用 料補助金	豊岡市	0	3,500,000	3,500,000	0	—
合 計		0	11,950,000	11,950,000	0	

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 減価償却費計上による振替額	6,336,460
合 計	6,336,460

財 産 目 録
令和 8 年 3 月 3 1 日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金 現金 預金	手元保管 普通預金 但馬信用金庫本店	釣り銭として	10,000
			運転資金として	7,895,521
	未収金	豊岡市	補助金	2,450,000
		日本健康倶楽部和田山診療所等	会館運営事業等	28,618,333
流動資産合計				38,973,854
(固定資産)				
基本財産	預金	定期預金 但馬信用金庫本店	基本財産として保有	30,600,000
特定資産	建物	1775.09平米（専有部分） 豊岡市大磯町1番79号	事務所、事業実施の為に使用	205,826,690
その他固定資産	預金	定期預金・普通預金 但馬信用金本店	修繕・運転資金に備えた預金	33,788,270
		定期預金 但馬信用金本店	退職金給付に備えた預金	434,155
	附属設備	空調設備、コワーキング等	電気設備、空調設備等	86,881,158
	構築物	玄関プロムナード等	玄関プロムナード等	4,302,108
	車輛	除雪機	除雪機	2
	什器備品	中央監視装置等	事業用什器等	3,276,773
	無形固定資産	インボイス対応販売管理	販売管理ソフト	341,000
	出資金	たばこ組合、但馬信用金庫等	出資金	33,000
固定資産合計				365,483,156
資産合計				404,457,010
(流動負債)				
	未払金	豊岡エネルギー等	会館運営事業等	4,300,196
	預り金	源泉所得税等	給与源泉所得税等	226,523
	前受金	但馬労働基準協会 等	令和8年度分会場使用料等	1,052,300
流動負債合計				5,579,019
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				5,579,019
正味財産				398,877,991

監 査 報 告 書

一般財団法人 但馬地域地場産業振興センター
理 事 長 門 間 雄 司 様

令和 8 年 5 月 2 5 日

一般財団法人 但馬地域地場産業振興センター

監 事 山 下 眞 ⑩

監 事 生 駒 敬 一 ⑩

私たちは、令和 8 年 5 月 2 0 日に、令和 7 年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監 査 意 見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、センターの収支状況及び財産状態を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告の内容は、真実であると認める。